

児童朝会 講話 ■令和5年3月6日

No.33 「ことば 2」

おはようございます。校長先生の声、みなさんの心に届いていますか？

さて、前回のお題は、みなさんがはじめてしゃべった言葉は何ですかという質問でした。まずは、答えてくれた全てのお友達に感謝申し上げます。こたえは、「そのほか」が多かったようですが、実際に調査してみると、「まんま」が1位でした。2位が「はい」3位が「まま」という結果になりました。

では、少し話をひろげて、私たち人類が、はじめてしゃべった言葉ってなんだと思いますか？

これを考えるために、まずは、人類の昔ってどんな風だったのかを考えたいと思います。昔の人類ってどんな姿をしていたのでしょうか。みなさんのお父さん、お母さん、その前にはおじいさん、おばあさんがいて、さらにその前にはひいおじいさん、ひいおばあさんがいて…こんなふうに歴史をさかのぼっていきますと、人類の最初ってどんな姿をしていたのでしょうか？少し周りの人と聞き合ってみてください。

猿みたいなかっこうでしょうか？なんとなくこう考えている人が多いと思いますが、動物園の猿を見ていたら、ある日突然人間がうまれるのでしょうか？少し周りの人と聞き合ってみてください。

なかなか答えができませんね。では、今見つかったもっとも古い人類を今日はここに、連れてきましたよ。ラミダス猿人のアルディさんです。

アルディさんについてまわりの人と聞き合ってみてください。ではラミダス猿人のアルディさんに訊いてみたいことはありますか？

「いま、もし生きていましたら何歳ですか？」

「440万歳です。」「どこでうまれましたか？」

「アフリカのエチオピアというところです。」

「失礼ですが、チンパンジーに似ているって言わ

れませんか？」「言われますが、私たちはチンパンジーとは違います。前かがみになってはいますが、後ろ足での二足歩行ができるようになっていますのでチンパンジーではありません！」

「失礼しました。では、チンパンジーの子孫ではないということですか？」「はい、猿と人間の共通の祖先があって、そこからラミダス猿人とチンパンジーにわかれたのです。さらに言うと、私たちの直接の子孫があなたたち人間というわけではないのですよ。」

「アルディさんは、今こうやってしゃべっていますが、本当に言葉をしゃべっていたのですか？」

「いいえ、私たちはまだ言葉を話すことはできません。話せるようになるのは、ずっとあとにでてきた、北京原人さんからですよ。」

「そうなんですか。ちなみに、北京原人は最初に何という言葉をしゃべったのでしょうか？」

「それが今週のお題です！わかった人は、校長室前のボードに書きにきてくださいね。」

ということで、人類が初めてしゃべった言葉はなんだったのでしょうか。わかった人は校長室前のボードによりしくお願いします。本日も最後まで聞いていただきありがとうございました。